

一日、移勤本部を設置し各地に轉々として、単議の指導教育、セトリ傳説に依り、斗争せよ。官憲は、単議の深刻化を恐れ、地主階級の攻撃を擁護せんと住まぬが、生かす権限を争い、土地を農民への斗争に對して積極的な暴圧の争を下し、御坊署には塩屋村、並塩屋山田柴木部方へ出張所を置き、地主の身辺を守ると夫に單議の暴圧を努力せしむ。

### 官憲暴圧及対斗争

單議團に於ては、ハルカシ、戦法を以て敵の虚を攻め、一才に於ては、單議團では、戰團の意識が鋭い。七月二日、暴圧及對「警官官は、カガシとなる。餅を賣り、斗争の争を貼り、……行動を以て、断争として、抗争し、官憲の暴圧及對斗争を戦ひ振る。

### 立禁粉砕斗争

七月二日、午後六時、切山支那婦人部、三、四名を、勤負し、共同耕作を、未行せんとせる處に、御坊署、警官、三、四名、勤負し、来り、小作人側と對峙し、形勢一時険悪に陥つたが、單議團では、情勢の不利を見、一時中止す。

七月三日、夜七時、志賀支那部、は、五十、数名を、勤負し、小中の立禁田地へ、線り出し、たが、警官、戒中の警官、大は、狼狽、田辺署、かめ、来、撥中の警官、か、勤負し、之を阻止せんと、組合側と對峙、数刻。

七月五日、午前十時、切山支那婦人部、三、四名、幼子も、春に、塩屋村山田柴木部方へ押しかけ、「吾等、を、飢から、救へ」と、訴を、解、除、し、う、「百姓を、殺す、気が、し」と、各自、悲痛なる、叫び、を、止、めて、夫、中、御坊署、の、警、察、隊、數、名、を、勤、負、し、五、六、名、の、供、は、一、つ、も、顔、が、赤、く、外、五、名、の、警、官、の、ため、に、泥、靴、を、引、か、し、前、歯、を、折、り、か、け、鬘、髪、を、掛、り、か、け、り、廻、り、を、お、し、を、ら、か、し、暴、行、の、限、り、を、つ、く、し、新、田、お、と、め、(四、一)東、浦、や、す、(四、五)谷、中、お、と、め、(四、三)新、田、珠、三、郎、君、等、は、不、当、檢、束、を、受、け、至、つ、た。

### 檢束者奪還デモ

七月五日、午後十時、切山支那婦人部、檢束者、奪還、デモ、八十、数名、は、大、聲、御、坊、署、を、襲、撃、し、「檢束者、を、返、せ」、「資、本、家、地、主、の、養、犬、お、よ、し」と、口、々に、絶、叫、び、終、に、代、表、者、を、選、ん、で、會、見、す、る、事、と、な、り、大、部、地、區、を、員、長、外、七、名、は、神、田、署、長、と、會、見、取、調、を、受、忍、び、あ、る、事、明、日、中、には、必、ず、歸、宅、せ、る、と、言、質、を、取、つ、て、引、き、止、め、た。七月、六、日、午、前、十、時、檢束者、歸、へ、る。

秋田、願、向、年、費、士、は、大、阪、無、産、者、會、療、院、長、山、内、虎、次、氏、を、同、伴、来、坊、買、場、者、を、見、辨、し、推、し、調、査、の、後、暴、行、官、大、及、御、坊、署、長、を、職、權、濫、用、暴、行、偽、言、濫、職、